

# ○水稲育苗箱施用剤としての各有効成分の特徴及び注意事項

## 1. 殺虫成分

有効成分	商品名での部分名称	特徴及び注意事項
オキサゾスルフィル	アレス (稲名人)	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の薬剤に抵抗性を示す害虫にも効果を発揮する。</li> <li>・イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、ニカメイチュウ、コブノメイガ等に有効である。</li> <li>・箱剤として長期間にわたり効果が持続する。</li> </ul> <p>(稲名人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・は種前～移植当日の使用が可能。</li> </ul> <p>(ブーンアレス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・は種時（覆土前）～移植当日の使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（一般的な箱処理剤の注意事項を遵守する。）</li> </ul>
スピネトラム	ディアナ (箱いり娘) (ワンリード SP)	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コブノメイガ、イネツトムシ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガに有効である。</li> <li>・箱剤として長期間にわたり効果が持続する。</li> </ul> <p>(箱いり娘)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移植7日前～移植当日の使用が可能。</li> </ul> <p>(ワンリード SP)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・は種前～移植当日の使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（一般的な箱処理剤の注意事項を遵守する。）</li> </ul>
スピノサド	スピノ	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コブノメイガ、イネツトムシ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガに有効である。</li> <li>・箱剤として長期間にわたり効果が持続する。</li> <li>・移植2日前～移植当日（育苗箱散布）の使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軟弱徒長苗，老化苗には使用しない。</li> </ul>
チアメトキサム	アクタラ	<p><b>【特徴（デジタル製剤として）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイなどの初期から中後期に発生する害虫に有効。</li> <li>・有効成分の溶出制御技術により、1回の箱施用で2度にわたり溶出ポイントが現われ、長期にわたる残効性と水稲に対する高い安全性が期待できる。</li> </ul> <p><b>【注意事項（デジタル製剤として）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（一般的な箱処理剤の注意事項を遵守する。）</li> </ul>
トリフルメゾピリム	ゼクサロン	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウンカ類，ツマグロヨコバイに有効である。特にウンカ類に対して高い効果を発揮する。</li> <li>・箱剤として長期間にわたり効果が持続する。</li> <li>・は種前～移植当日の使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（一般的な箱処理剤の注意事項を遵守する。）</li> </ul>

有効成分	商品名での部分名称	特徴及び注意事項
ピメトロジン	チェス	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウンカ類に対して高い効果を発揮する。特に、ウンカ類の吸汁阻害と産卵抑制作用により、次世代の密度を抑制することで長期間効果を持続する。</li> <li>・は種時（覆土前）から移植当日まで使用可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本剤処理後の急激な乾燥、温度変化で育苗した場合に葉害を生じるおそれがある。また、移植適期を過ぎると葉害を助長させるおそれがあるので、適期の移植に努める。</li> </ul>
イミダクロプリド	アドマイヤー	アドマイヤー CR 箱粒剤の項参照
カルボスルフアン	ガゼット	ガゼット粒剤の項参照
カルタップ	バダン	バダン粒剤4の項参照
クロチアニジン	ダントツ	ダントツ箱粒剤の項参照
クロラントラニプロール	フェルテラ	フェルテラ箱粒剤の項参照
シアントラニプロール	バズ パディート	バズ顆粒水和剤、パディート箱粒剤の項参照
ジノテフラン	スタークル	スタークル箱粒剤の項参照
チアクロプリド	バリアード	バリアード箱粒剤の項参照
テトラニプロール	ヨーバル レパード	ヨーバル箱粒剤の項参照
フィプロニル	プリンス	プリンス粒剤の項参照
フルピリミン	リディア	リディア箱粒剤の項参照
ベンフラカルブ	オンコル	オンコル粒剤5の項参照

## 2. 殺菌成分

有効成分	商品名での部分名称	特徴及び注意事項
ジクロシメット	デラウス	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いもち病に低薬量で高い防除効果を発揮する。</li> <li>・吸収移行性、残効性に優れ、箱剤として長期間にわたり効果が持続する。</li> <li>・は種前（床土又は覆土に混和）及びは種時（覆土前散布）～移植当日（育苗箱散布）の幅広い使用が可能（対象：デラウスプリンス粒剤）。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軟弱徒長苗、ムレ苗、移植適期を過ぎた苗等には葉害を生じるおそれがあるので注意する。</li> <li>・本田の整地が不均整な場合は葉害を生じやすいので代かきは丁寧に行い、移植後田面を露出させない。</li> </ul>

有効成分	商品名での部分名称	特徴及び注意事項
ジクロベンチアゾクス	ブーン	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の病害応答反応を増強し、病気にかかりにくくする病害抵抗性誘導剤として作用する。</li> <li>・いもち病をはじめとした水稲の各種病害に防除効果を発揮する。</li> <li>・水稲に対する安全性が高く、長期残効性を有する。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いぐさ栽培予定水田では使用しない。処理した稲苗を移植した水田及び隣接田ではいぐさを栽培しない。</li> <li>・きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理する。</li> <li>・その他箱処理剤の一般的な注意事項を遵守する。</li> </ul>
シメコナゾール	(トリプルキック箱粒剤)	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗箱処理で紋枯病、稲こうじ病を防除する。</li> <li>・移植時処理1回で、同成分の本田での最適期処理と同程度の高い効果が確認されている。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的な箱処理や本田処理の注意事項を遵守する。</li> </ul>
チフルザミド	グレータム	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗箱処理で紋枯病の発生を90日以上抑制する。</li> <li>・移植3日前～移植当日まで(育苗箱散布)の幅広い使用が可能。</li> <li>・擬似紋枯病にも効果を発揮する。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗箱専用なので、本田では使用しない。使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意する。</li> </ul>
トリシクラゾール	ビーム	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・箱剤として葉いもち病の予防効果が持続する。</li> <li>・移植3日前～移植当日まで(育苗箱散布)の使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移植後の低温による苗の活着遅延、または極端な高温(30℃以上)の連続が予想される場合は、葉害を生じるおそれがあるので使用をさける。</li> <li>・本田の整地が不均整な場合は葉害が生じやすいので、代掻きは丁寧に行う。</li> <li>・本田が砂質土壌の水田や、漏水田、未熟堆肥多用田の場合はさける。</li> </ul>
トルプロカルブ	ゴウケツ	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉いもち・穂いもちに有効ないもち病防除剤。</li> <li>・メラニン生合成阻害剤(MB I-P剤)、MB I-D剤耐性菌やQ O I剤耐性菌にも有効。</li> <li>・浸透移行性に優れ、育苗箱処理、本田処理で使用できる。</li> <li>・土壌の影響を受けにくい。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし(一般的な箱処理剤や本田処理剤の注意事項を遵守する)</li> </ul>

有効成分	商品名での部分名称	特徴及び注意事項
ピロキロン	コラトップ	<p><b>【特徴（デジタル製剤として）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いもち病に有効。</li> <li>・有効成分の溶出制御技術により、1回の箱施用で2度にわたり溶出ポイントが現われ、長期にわたる残効性と水稲に対する高い安全性が期待できる。</li> </ul> <p><b>【注意事項（デジタル製剤として）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（一般的な箱処理剤の注意事項を遵守する。）</li> </ul>
フラメトビル	リンバー	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紋枯病に有効である。</li> <li>・長期間にわたり効果が持続する。</li> <li>・は種時（覆土前散布）～移植当日（育苗箱散布）の幅広い使用が可能（対象：デラウスプリンスリンバー箱粒剤）。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・は種時に処理する場合、高温条件下では葉害を生じるおそれがあるので注意する。また、プール育苗など、湛水状態での育苗はさける。</li> </ul>
ペンフルフェン	エバーゴル	<p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紋枯病に有効。</li> <li>・箱剤として低葉量で長期間効果が持続する。</li> <li>・は種前（床土または覆土混和）、は種時（覆土前散布）～移植当日（育苗箱散布）までの幅広い使用が可能。</li> </ul> <p><b>【注意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし（箱処理剤の一般的な注意事項を遵守する。）</li> </ul>
イソチアニル	スタウトルーチン	ルーチン粒剤の項参照
イソプロチオラン	フジワン	フジワン粒剤の項参照
チアジニル	アブライブイゲット	ブイゲット箱粒剤の項参照
プロベナゾール	オリゼメートビルダー Dr.オリゼ	オリゼメート粒剤、Dr.オリゼ箱粒剤の項参照

**注）箱処理剤の一般的な注意事項。**

- ・育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機で移植する。
- ・イネ葉が濡れている場合には、散布前に葉に付いている露を払い落としてから薬剤を散布する。
- ・所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守する。